

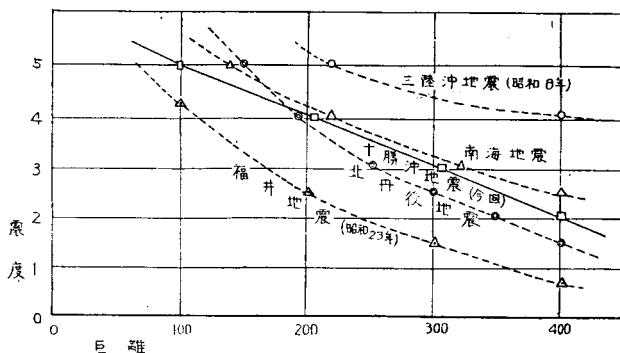
# ニュース

## ○十勝沖地震の被害状況について

1. 地震の発生 3月4日午前10時23分24秒 突然北海道一帯を襲つた地震は福井地震の2倍の震度をもつものと称せられ、北海道としては未曾有の大地震であった(図-1参照)。震源地は未だ確定していないが日高襟裳岬東方50km、東経144度、北緯42度の地点と目されている。震源地より直線距離で287kmを距てた札幌気象台の地震計によれば周期は1.7

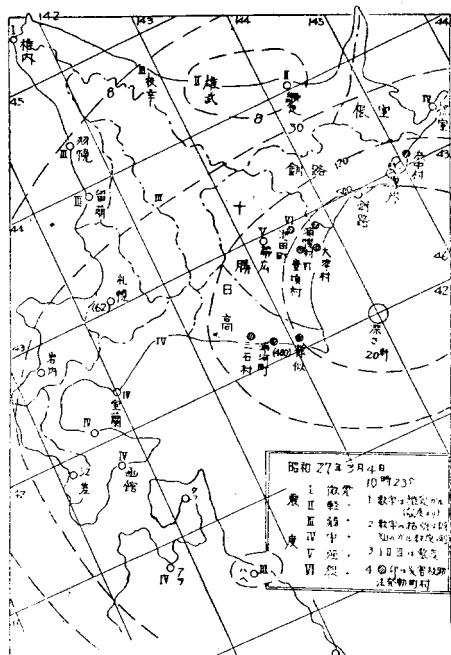
図-1 十勝沖地震震度比較図

(札幌管区気象台調査資料による)



註: 実線は十勝沖地震(今回)を示す。

図-2 北海道十勝沖地震震度分布図



~1.8秒、振巾は水平動102cm、上下動53cm( $10^3$ 時24分より10秒間)である。

各地の震度は次の通りである(図-2参照)。

烈震……釧路、十勝沿岸地区

強震……日高、十勝、釧路地区

中震……道南地区、中央部、網走、根室地区

弱震……その他の地区

この地震に伴い約30分後において津浪又は高潮が日高、十勝、釧路の沿岸地区に来襲した。特に釧路地区においては流氷が津浪と共に押し寄せ被害を大にしたことは今日の地震に見られた特異の現象である。

2. 被害の概況 3月8日正午現在において判明(推計を含む)した被害状況は次の通りである。なお今回の大地震に際し、しかも暖房使用時(4日午前6時釧路市零下6度)にも拘らず、火災の発生を殆んど見なかつたことは災害の拡大を未然に防止し得たものであり、注目に値する。

罹災戸数は7469戸、罹災者44468人に對し人的被害としては死者26人、行方不明2人、重傷111人、軽傷412人である。震災の影響は住宅及び各種公共施設の破壊、交通通信の被害、農林水産業、鉱業等各方面に及んでいるがその被害総額は150億以上に達する。これらの主なものを列記すると

(1) 鉄道 道東地区においては相当の被害をうけたが特に根室本線、日高線は橋梁の破損、路盤の陥没等隨所に発生し、輸送機能は一瞬にして停止した。なお列車事故は5件を数えている。被害総額は7億円に達した。主な線路被害は表-1の通りである。

表-1 鉄道被害状況

線路名	橋梁破損	線路陥没起	通過不良	備考
根室本線	7	30	1	列車転覆5
釧網線	1	9	—	
標津線	—	1	—	
網走線	1	2	—	
北沼線	—	1	—	
日高線	1	10	1	

(2) 通信 地震地域の通信施設が充分でないためその被害額としては5000万円程度と推定されるが通信機能上から見た被害による打撃は甚大である。

(3) 電力施設 送電施設及び配電施設も相当の被害を受け電力関係の災害は約1億円と推定される。しかし地震被害の甚だしかつた地区が発電設備に被害が

軽微で且つ電灯用電力を主としている関係上復旧も迅速に行われている。

(4) 土木関係 河川、通路、橋梁、海岸、港湾、上水道、街路側溝等に多大の被害を蒙り、被害総額は国、道、市町村全体で 25 億 6 千万円に達しており、その内訳は表-2 の通りである。

表-2 土木関係被害額

区分	被 告 総 額	
	箇 所	金 額(千円)
河 川	63	176 000
道 路	696	1,023 000
橋 梁	355	347 000
海 岸	6	30 000
港 湾 渔 港	54	519 000
上 水 道	9	232 000
街 路 側 溝	8	233 000
計	1 191	2,560 000

(5) 農業関係 農業関係の被害総額は 15 億 6 千万円であり、その内訳は、地割れに基づく水路、井堰、農地、簡易軌道、農道等の被害が最大で合計 10 億 6 千万円に達している。

(6) 林業関係 林業関係の被害総額は 2 億 6 千万円であり、そのうち最大の被害は治山関係の 1 億 8 千万円で約 7 割を占め、その他は木工場、林道等である。

(7) 水産関係 水産業関係の被害総額は 9 億 8 千万円で津浪並びに高潮によるものがその大部分である。

(8) 商工業及び鉱業関係 被害総額は 7 億 4 千万円である。

(9) 文教施設 被害額は 6 億 2 千万円で、小学校 53、中学校 19、高等学校 15、計 87 校が被害を受けた。

(10) 住宅関係 全壊流失等 1,337 戸、半壊 5,347 戸、中小破 15,000 戸と推定され 被害総額は 35 億 5 千万に達する。

## ○国鉄人事移動について

今回の国鉄の大移動により勇退、栄進された方は下の通りである。

### 勇 退

技師長	美吉郎	夫	藏貞	司	雄郎	久彦	彦
副技師長	茂習次	忠清	廣	憲信	太治	良	太
施設局長	新潟	中	宅花	藤賀	丸木	谷島	田島
新潟鉄道管理局長	新潟	立遠	藤賀	立遠	立遠	立遠	立遠
名古屋運輸副支配人	名古屋	小立	立遠	立遠	立遠	立遠	立遠
門司運輸副支配人	門司	遠古	立遠	立遠	立遠	立遠	立遠
新潟鉄道管理局施設長	新潟	古金	古金	古金	古金	古金	古金
仙台鉄道管理局施設長	仙台	松戸	松戸	松戸	松戸	松戸	松戸
鹿児島鉄道管理局施設長	鹿児島	水戸	水戸	水戸	水戸	水戸	水戸
釧路鉄道管理局長	釧路	福丹	福丹	福丹	福丹	福丹	福丹
新橋工事事務所長	新橋	丹桑	丹桑	丹桑	丹桑	丹桑	丹桑
盛岡工事事務所長	盛岡	原彌	原彌	原彌	原彌	原彌	原彌

### 栄 進 (3月31日現在、施設長以上)

技師長	藤井	松	太郎	太郎	太郎	太郎	太郎
施設局長	江	藤	智	吉	吉	吉	吉
施設局管理課長	今	岡	鶴	郎	郎	郎	郎
保線課長	小	野	木	次	次	次	次
停車場課長	金	谷	明	治	治	治	治
札幌運輸支配人	浅	井	政	雄	雄	雄	雄
東京運輸副支配人	大	楢	勝	峻	峻	峻	峻
名古屋 "	藤	田	峻	造	造	造	造
大阪 "	柴	橋	賀	登	登	登	登
仙 台 "	古	渡	辺	和	和	和	和
水戸鉄道管理局長	渡	今	井	四	四	四	四
金 沢 "	今						

### 鹿児島鉄道管理局長

東京鉄道管理局施設長

高崎 "

名古屋 "

大阪 "

岡山 "

広島 "

四国 "

熊本 "

鹿児島 "

新潟 "

仙台 "

札幌 "

旭川 "

釧路 "

鐵道技術研究所所長

新橋工事事務所長

信濃川 "

信濃川工事事務所次長

八幡製作監督事務所長

志免鉱業所工事所長

札幌教習所長

### 運輸省鉄道監督局関係移動

### 勇 退

札幌陸運局長

大阪陸運局鉄道部長

### 栄 進

高松陸運局長

鐵道監督局民営鉄道部土木課長

東京陸運局鉄道部長

二治一良 海利三忍 治夫 雄人 男造 夫已 勝郎 雄雄 健会正元 宏義豊

木川口田 井藤 井野 沢口清里 原辺 藤島島又 口谷寅正

八谷原柴好美 桜飯石江河渡 加丸西川川大上樋大逸

田村健邦唯 正見

田大太

上樋大逸

田村健邦唯 正見

田大太